

THE SYMBOL *of* SWEDEN



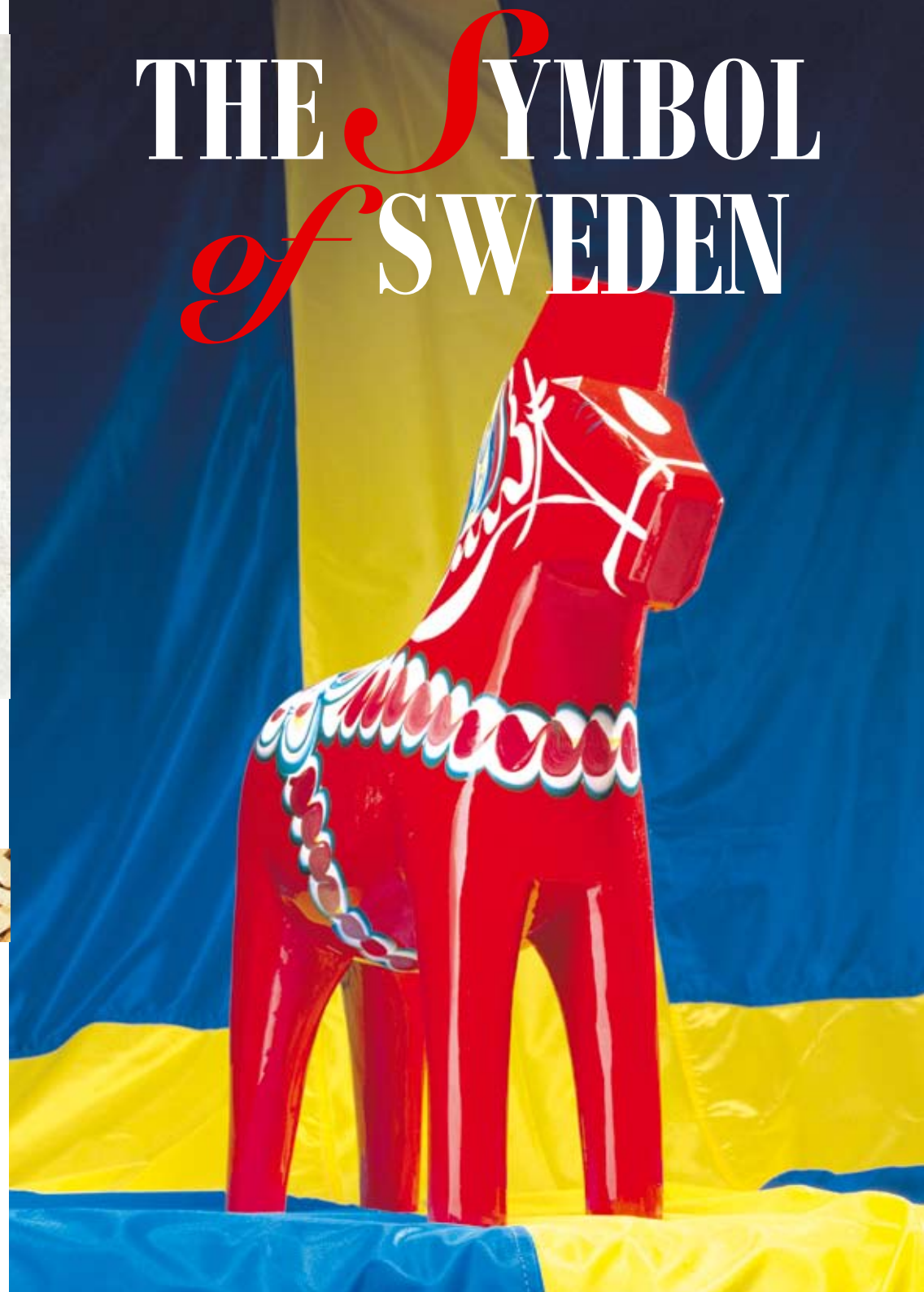
オリジナルのダーラヘストは世界の中でもスウェーデンでしか生産されていません。世界的に有名なダーラヘストは独特の赤色をしていて、22種類ものサイズがあります。



御注文はEメールにて、私共の代理店スカンジナビアライフが承ります。
ホームページにて、商品について日本語で御紹介しております。
私共の商品も紹介される予定となっております。
www.scandinavialife.se

御注文はEメールにて、日本語で御注文頂けます
Eメール bergstrom@scandinavialife.se

代理店 Scandinavia Life
住所 Grundfors 160, 920 51 Gunnarn, スウェーデン
電話又はファックス +46 951 - 420 10





ダーラヘストはスウェーデンのシンボルです。それらはスウェーデン、ダーラナ地方にあるシリアン湖近くの小さな村ヌースネースで製造されています。ヌースネース村からそれ程遠くない場所にはクロスカントリースキーのバーサロペットで有名なムーラがあります。

ダーラヘストの歴史

ダーラヘストは約350年の歴史を持っています。冬の間にじゅう森にこもって働く男たちにより、ダーラヘストは生み出されました。その日1日の仕事を終えた晩、男たちは焚き火の前に座りダーラヘストを彫ったのです。

馬は誠実な友であり、冬の間、森から重い材木の山を運ぶことのできる唯一の動物として非常に重宝されました。冬が過ぎ、男たちが森から戻ってくると、子どもたちは夏の間にじゅうその馬たちとめいっぱい遊ぶことができました。

それゆえ森で働く男たちが、ヘラジカやクマといった他の動物ではなく、馬を彫ったのは自然なことでした。

冬の間、男たちは家から離れて働きました。春になると彼らは家に帰り、子どもたちはプレゼントとしてダーラヘストを受け取ったのです。

ダーラヘストが現在の姿になったのは1800年代のことです。教会画(教会美術?)がダーラヘストの模様の原型となりました。



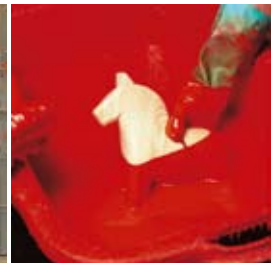
ダーラヘストができるまでの手順



無垢材に切り込みをいれる
材木はシリアン湖周辺の森でゆっくり育ったパイン材から彫刻されたものです。この木材は木工用品として彫るのに最適です。



彫刻
彫刻がすべて手作業で行われるようになってからひとつとして同じ馬は見られません。



下塗り
彫刻後、馬は下塗りのために水彩ペイントに浸されます。この時点でキズなどが現れるとヤスリかけて修正します。



ヤスリかけ
下塗りの後、でこぼこした表面をヤスリでしあげ滑らかな表面に仕上げます。



磨き
馬は滑らかに仕上げるため磨かれます。



塗り
磨いた後、馬はもう一度ペンキに浸し、この時は合成塗料を使います。



デコレーション
そして馬は伝統的なダーラナ地方の装飾にペイントされます。この作業は高度な技術が求められ、マスターするのに何年もの練習が必要となります。



上塗り
最後に馬はニスで上塗りされて出荷されます。